



# 学校だより

2022年10月31日

11月号

横浜市立川和小学校 〒224-0057 横浜市都筑区川和町 1463 番地 TEL 045-931-2272 FAX 045-934-4423

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kawawa/>

川和小学校 教育目標 ~ふれあおう まなびあおう かがやこう~

川和中ブロック教育目標 ~かかわり合い わかり合い わかち合い~



## 運動会を終えて

副校長 島田正樹

10月22日土曜日、無事運動会が行われました。じっとしていると少し肌寒く感じられる気温で、運動をするには絶好の天候でした。ここ数年毎年のように、運動会の前日は雨に降られ、当日、早朝からスポンジで水たまりの水を吸い取る作業が行われていました。今年は天候に恵まれたことで、前日の準備も滞りなくでき、当日する作業はさほどなかったものの、6時すぎぐらいから運動会の開始を待ちきれないかのように、次々と職員が出勤してきました。7時には、今年も、あずまやさんが音花火を3発打ち上げてくださいました。7時半にはPTA本部役員の方、おやじの会の皆さん、運動会委員の方が、受付準備を始めました。

さて、主役となる児童ですが、「全力疾走！自分を生かせ！思いを一つに かわわパワー！」のローガンの通り、かわわパワー全開で、最後まで全力で駆け抜けてくれました。昨年に引き続き分散開催となり、ダンス等の学年演技は全学年で行い、1、3、5年生は徒競走のみ、2、4年生は団体競技のみ、6年生のみ徒競走、団体競技ともに実施するという形をとらせていただきました。今年は10月に入っても天候がすぐれない日が続き、校庭で練習する時間があまりとれませんでした。正直少しの不安を抱きながら各学年の演技を見ていたのですが、どの学年もそんな気持ちを吹き飛ばしてくれる見事な仕上がり具合でした。改めて子どもたちの伸びしろの素晴らしさと可能性に感動を覚えました。

前半の部では、2年生のダンスは途中で曲が変わったり、隊形移動があったりと、低学年には難しいと思われましたが、素晴らしい出来栄で、踊り終わった後の満足げな子どもたちの顔が印象的でした。4年生のエイサーはダイナミックで、閉会式の校長先生の話にもありましたが、沖縄の真つ青な海が目の前に浮かんでくるようでした。5年生の「かわわフェスティバル」は練習を重ねるごとにどんどん完成度が増し、本番ではさすが高学年という表現力、存在感を見せてくれました。後半の部では、1年生の演技はかわいらしいだけではなく、入学してからの半年間の成長が感じられました。最後のモンスターボールも見事に完成しました。3年生の「川和パイレーツ」は「パイレーツ・オブ・カリビアン」の曲とフラッグの動きがマッチしていて、カッコイイの一言でした。学年演技のトリは6年生の「ソーラン武士」でした。後半部分のソーランももちろんよかったです。特に前半部分の「座頭市」の曲に乗ってのダンスは圧巻でした。「武士」を表現する躍動感はこれぞ6年生というものでした。演技以外にも6年生は、鼓笛隊、応援団、放送、閉会式の運営等、前後半に渡って活躍してくれました。また、今年は中学1年生になった卒業生のお手伝いもありました。用具の出し入れや様々な場面でのサポートをしてくれ、その成長ぶりに驚かされました。

全ての演技・競技にひたむきに取り組み、勝負がつく競技では、勝っては純粋に喜び負けては相手に拍手を送る川和小の子どもたちのことをますます好きになりました。川和小の職員であることに誇りがもてる一日となりました。子どもたちを支えてくださる保護者の方、地域の方々にも心より感謝いたします。

来年は、コロナが終息し、全校で一斉に開催できることを切に願います。